



DJ MIDI CONTROLLER

VCI-100

取扱説明書

〒154-0023  
東京都世田谷区若林1-18-6  
電話 03-3412-7011 ファックス 03-3412-7013  
Web : [www.vestax.jp](http://www.vestax.jp)

Vestax Corporation  
1-18-6 Wakabayashi, Setagaya-ku, Tokyo 154-0023 Japan  
Phone 03-3412-7011 Fax 03-3412-7013  
Web : [www.vestax.com](http://www.vestax.com)

Vestax Europe Technical Support  
Rheinstr.213 D-53332 Bornheim Germany  
Phone 49(0)2222-95-23-72 Fax 49(0)2222-95-23-74

# ごあいさつ

この度は、Vestax VCI-100 USB MIDI コントローラーをお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。本機の性能を最大限に発揮させると共に、末永くご愛用いただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂きますよう御願ひ致します。

## 目次

ご使用上の注意 .....	1
安全上のご注意 .....	2
本機の特長 .....	3
1.最低システム必要条件 .....	4
2.インストールの方法と操作方法。 .....	5
3.各部の名称と機能。 .....	8
4.トラブルシューティング .....	11
5.MIDI MAP .....	12
6.Specification .....	13
7.保証、アフターサービスについて .....	14

## ご使用上の注意

### 電源について

- 雑音を発生する装置（モーター、調光器など）や消費電力の大きい機器とは、異なるコンセントを使用して下さい。
- 接続する際は、誤動作、スピーカーなどの破損を防ぐため、必ず全ての機器の電源を切ってから行って下さい。

### 設置について

- この機器の近くにパワーアンプなどの大型のトランスを持つ機器があると、ハム(うなり)を誘導することがあります。この場合は、本機との間隔や方向を変えて下さい。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色むらが発生したり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用して下さい。

### お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取って下さい。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きして下さい。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナー及びアルコール類は、使用しないで下さい。
- 故障の原因となりますので、市販の接点復活剤・潤滑スプレーの中でも、シリコンオイル製スプレーは使用しないで下さい。

### 修理について

- お客様が本機を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合がございます。
- 当社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、8年間保有します。この部品保有期間を修理可能な期限とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げのお店または、当社商品の取扱店にご相談下さい。
- 本機の保証期間は1年ですが、クロスフェーダーやインプットフェーダーなどは、耐久性を超えた使い方(過度なスクラッチプレイでご使用になった場合等)をされると、通常のパーツの耐久期間(1年以上)が、1ヶ月に短縮されてしまうことがあります。その場合、保証内で修理に出されても、消耗部品という判断により、パーツ交換代として実費を請求させていただくことがあります。

### その他の注意について

- スイッチ、ツマミ、入出力端子等に過度の力を加えると、故障の原因となりますのでご注意ください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐ為に、プラグ自体(頭の部分)を持って行うようにして下さい。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は音量に十分注意して下さい。

# 安全上の注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしていますので「安全上のご注意」の内容をよくご理解下さいようお願い致します。



## 警告

この表示を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例



電源プラグをコンセントから抜け



分解禁止



指を挟まれないよう注意

● 記号は行為を強制したり表示する内容を告げるものです。図の中に具体的な表示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

△ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容(左図の場合は指をはさまれないよう注意)が描かれています。

## 警告



電源プラグを  
コンセントから抜け

● 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。

● 万一、内部に水や異物などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。

● 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水槽での使用禁止

● 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

## 注意



電源プラグを  
コンセントから抜け

● お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



● オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。又接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。

● 電源を入れる際には音量を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力傷害などの原因となることがあります。

● 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿度の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談してください。

● ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



● 調理台や加湿器のそばなど湯煙が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

● 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

● 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に湿度が高くなる場所に放置しないでください。部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

● 湿度やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

● 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

# 本機の特長

ベスタクス VCI-100は、ターンテーブルで培ったセンサー技術と制御技術を盛込んだJOGコントロールや、長年の経験値から蓄積されたクロスフェーダーカーブを独自にハードウェアからコントロールできるバリエーションカーブジェネレート機能、そして、オリジナルフェーダー、ポットの採用はもちろんの事、安定動作、高信頼性のためのPCB設計等、まさにプロ仕様に作られたシンプルなUSB MIDIコントローラーです。

- USB MIDI IN/OUTにより、様々なソフトウェアの90種類のパラメータを、VCI-100のコントロールにアサインする事が可能です。
- JOGホイールは、高解像度のパルスセンサーとタッチセンサーに、アクリルブラッターメカニズムを組み合わせる事により、ピッチベンド、スキャン、スクラッチ等のパラメーターを素早く繊細にコントロールできます。
- クロスフェーダーは、フェーダーの抵抗値をAD変換し、VCI-100内のC.P.Uがカーブを作り出し、ソフトウェアにコマンドを送ります。そのため、クロスフェーダーのカーブコントロール機能の無いソフトウェアでも、Vestaxの長年の経験で蓄積されたフェーダーカーブに自由に設定する事が可能です。
- VCI-100とコンピューター間の信号のやり取りを確認できるDATA SEND LEDや、JOGホイールのタッチセンサ感度の調整をスムーズに行うためのSENSOR LED等、確実なリアルタイムプレーを行うためのインジケータも装備。
- 電源は、USBのバスパワーを使用するか、専用アダプターを使用するか選択する事が出来ます。(USBハブ等を使用する場合や、コンピューター自体の電源容量が十分ではない場合は、安定動作のために専用アダプターをご使用ください。)
- ネイティブインストゥルメント社のソフトウェア” TRAKTOR LE” がバンドルされ、VCI-100専用のコントロールアサインメントファイルが同梱されているので、ソフトウェアを持っていない人もすぐにコンピューターリミックスが楽しめる”Ready to Use”となっています。
- VCI-100は、USB MIDIクラスに準拠している事により、Mac OS XとWindows XPでは面倒なドライバなどをインストールする必要がなく、USBケーブルを接続すれば直ぐに使用できます。
- MIDIによるコントロールアサインのできるソフトウェアには、全て対応可能です。今後、各社のソフトウェアに対応するMIDIのコントロールアサインメントサンプルファイルを順次ホームページにて公開する予定です。
- 薄型で、Mac PowerBookと同等サイズに収められたメタルボディは、持ち運びに便利で、かつ高い耐久性を誇ります。

# 1.最低システム必要条件

## a) オペレーティングシステム

### ●Windows

Windows XP のService Pack 2以降で動作します。Windows 2000/98/Meはサポートしておりません。

ご注意：Windows2000Professionalに接続すると、ブルースクリーンが出て、コンピューターがフリーズする可能性が高いので、絶対に接続しないようにしてください。

### ●Macintosh

Mac OS X 10.3.9/10.4.7以降をサポートします。それ以前のバージョンはサポートしておりません。

\*同時に2つ以上のソフトウェアで一つのコントローラを使用するマルチクライアント環境はサポートしておりません。

## b)ハードウェア

### ●Windows

CPU：Pentium III 500MHz（ノートパソコンではこれ以上の高速なCPUが必要です）

Memory：256MB以上のRAM

USB 2.0 Interface

### ●Macintosh

CPU：Macintosh G3 600 / G4 667MHz（ノートパソコンではこれ以上の高速なCPUが必要です）

Memory：256MB以上のRAM

USB 2.0 Interface

●この最低システム必要条件は、VCI-100本体ハードウェアの必要条件です。お使いになるソフトウェアの最低システム必要条件が、VCI-100のシステム必要条件より高い場合は、ソフトウェアの最低システム必要条件以上を満たすハードウェアをご用意ください。

●MacintoshのCPUアクセラレータ・カードはサポートされておりません。コンピュータにUSB端子が搭載されている必要があります。

●コンピューターのサウンドデバイスが、YAMAHA AC-XG Audio Deviceの場合、動作しない可能性がありますのでご注意ください。

※上記条件を満たしていても、すべてのコンピューター及デバイスでの動作を保証するものではありません。

## 2. インストールの方法と操作方法

VCI-100は、USB MIDIクラスに準拠している事により、Mac OS XとWindows XPでは面倒なドライバなどをインストールする必要がなく、USBケーブルを接続すれば直ぐに使用できます。

### (1) Windows XPの場合

1:VCI-100の後面の電源セレクトスイッチを切り替えます。専用ACアダプターを使用する場合は、"AC ADAPTOR"へ、専用ACアダプターを使用せずにコンピューターのUSB端子から供給される電源を利用する場合は、"USB BUSS POWER"へ切り替えます。

ご注意：コンピューターのUSB端子へ直接、接続せずにUSBハブ等を使用する場合や、コンピューター自体の電源容量が十分ではない場合は、安定動作のために必ず専用アダプターをご使用ください。

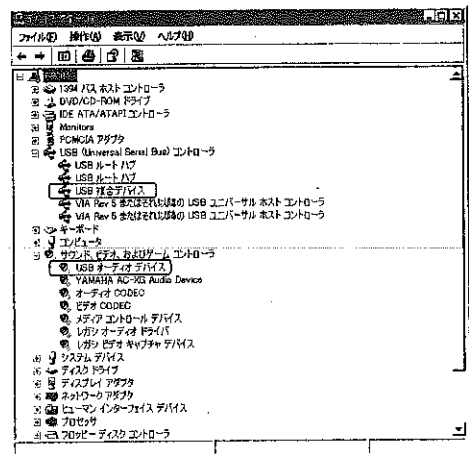
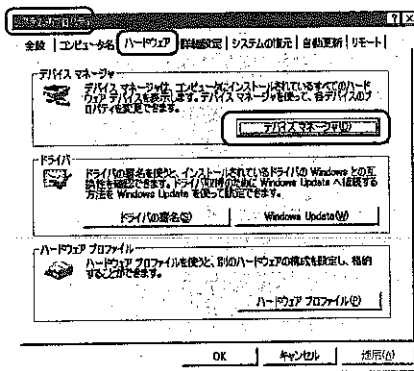
2:VCI-100とコンピューターをUSBケーブルにて接続します。

VCI-100のPOWER LEDが点灯し、JOGホイール、コントロールスイッチのLEDが点灯します。

Windows XP上では、"新しいハードウェアが見つかりました。"とメッセージが表示され、[Vestax PC-CONTROLLER] [USB複合デバイス] [USBオーディオデバイス]のドライバーが自動的にインストールされます。(2回目以降の接続やすでにドライバーがインストールされている場合には、上記メッセージが表示されない場合もあります。)

3:正常にインストールされた場合には、VCI-100の各コントロールを動かすと"Data send"LEDが点滅し、VCI-100よりコントロール信号が送出されていることが確認できます。

4:Windows XP上での確認方法は、「コントロールパネル」>「システム」>「ハードウェア」>「デバイスマネージャー」で、USB コントローラーの項目の中に、「USB複合デバイス」(プロパティで場所 Vestax PC-CONTROLLER)、サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラーの項目の中に、「USB オーディオデバイス」(プロパティで場所 Vestax PC-CONTROLLER)が表示され、デバイスの状態が、「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていれば、コンピューターとVCI-100のハードウェア同士の接続は正常に行われています。



## (2) Macintoshの場合

1: VCI-100の後面の電源セレクタースイッチを切り替えます。専用ACアダプターを使用する場合は、"AC ADAPTOR"へ、専用ACアダプターを使用せずにコンピューターのUSB端子から供給される電源を利用する場合は、"USB BUSS POWER"へ切り替えます。

ご注意：コンピューターのUSB端子へ直接、接続せずにUSBハブ等を使用する場合や、コンピューター自体の電源容量が十分ではない場合は、安定動作のためにも必ず専用アダプターをご使用ください。

2: VCI-100とコンピューターをUSBケーブルにて接続します。

VCI-100のPOWER LEDが点灯し、JOGホイール、コントロールスイッチのLEDが点灯します。

3: 正常にインストールされた場合には、VCI-100の各コントロールを動かすと"Data send"LEDが点滅し、VCI-100よりコントロール信号が送出されていることが確認できます。

4: Macintosh上での確認方法は、「アプリケーション」>「ユーティリティ」>「Audio MIDI設定」>「MIDI装置」のウィンドウ内に、「Vestax PC-CONTROLLER」が表示され、プロパティを見ると、

装置名：Vestax PC-CONTROLLER

製造元：Vestax

機種：Vestax PC-CONTROLLER

上記表示が確認できれば、コンピューターとVCI-100のハードウェア同士の接続は正常に行われています。



IAC Driver



## (3) ソフトウェア

VCI-100を使用するには、MIDIに対応したソフトウェアが、お手持ちのコンピューターにインストールされている必要があります。本製品には、あらかじめVCI-100のコントロールが割り当てられた、Native Instruments社のTRAKTOR 3 LEが、バンドルされています。もし、DJソフトウェアが無い場合には、システム条件を確認の上、任意でTRAKTOR 3 LEのマニュアルに従ってインストールして下さい。

## 操作の手順

- 1)ソフトウェアが、コンピューターとオペレーションシステムに正常にインストールされて、完全に機能する事を確認します。
- 2)コンピューターとVCI-100のハードウェア同士の接続が正常に行われている事を確認します。
- 3)ソフトウェアがVCI-100を使用するよう設定されていることを確認します。ソフトウェアのプリファレンスを起動し、ソフトウェアがVCI-100から送信されるMIDIデータを受信するよう設定されていることを確認します。
- 4)この時、必ずコンピューターとVCI-100のハードウェア同士の接続が正常に行われている事を確認した後で、ソフトウェアを起動して、ソフトウェアとVCI-100の設定を行うようにして下さい。ソフトウェア起動後にハードウェアを接続すると、VCI-100がソフトウェアに認識されない事がありますのでご注意ください。
- 5)コンピューターが省電力状態になった場合、再度立ち上がったときの動作は保証できません。省電力設定は「なし」の設定にしてお使い下さい。

多くのDJソフトウェア (Native Instruments Traktor, M-AUDIO Torq, Ableton Live6, Mixvibes 等) には、MIDI LEARN (学習) 機能が搭載されています。この機能は、VCI-100のボタンやノブ、フェーダをソフトウェア内の特定のパラメータをコントロールするように簡単に割り当てることができるものです。

VCI-100は、この機能を装備する全てのソフトウェアをコントロールすることができます。

MIDI LEARN機能は、ソフトウェアにより設定方法が異なるため、この機能の使用方法はソフトウェアの取扱説明書を参照して下さい。

使用するソフトウェアがこの機能をサポートしない場合には、VCI-100 のノブ、フェーダ、ボタンにより生成される特定のMIDI CC データをソフトウェア側で手動で設定することができます。これに関しては、ソフトウェアの取扱説明書を参照して下さい。

ご使用されるソフトウェアによって、MIDI OUT機能の無いものがあります。その場合、VCI-100のファンクションに、ソフトウェアの機能を割り当てられないものもあります。又、VCI-100のJOGホイールは、極めて高い解像度のパルスを送信していますが、受信するソフトウェア自身に設定されている解像度以上には動作致しませんので、予めご了承ください。

(例：TORAKTOR 3.0は、MIDI OUT機能が無いため、操作KEYのLEDのOFF信号がVCI-100に送出されないため、画面上のデッキは再生が停止しても、プレイKEY LEDが点灯したままの状態になります。TORAKTOR 3.2の場合は、MIDI OUT機能があるため、画面上動作とVCI-100のLED表示が一致します。)



### 3.各部の名称と機能

各部の名称と機能は、最も使い易いと思われるデフォルトの設定で、それぞれのスタイルに合わせて自由に変更できます。例えば、より細かいピッチコントロールをしたい場合は、現在想定している45mmストロークのピッチフェーダーと60mmストロークのPGMフェーダーの割り当てを入れ替える事も可能でなのです。

#### トップパネル

- ①ループ・サンプラーセクション Loop/Sampler section  
ソフトウェアのループ・サンプラー部を割り当てることができます。  
Lighting Square Push Sw : 3種類のループプレイを想定しています。  
Round small Push SW + LED : 4種類のループの長さ選択 (1/4, 1/2, 3/4, 1)を想定しています。
- ②カーソルセクション Cursor section  
ファイルの選択や決定等の機能を割り当てる事が出来ます。  
Lighting Square Push SW : 4方向のカーソル移動とエンターキーを想定しています。
- ③ピッチ・テンポ・JOGモードセクション Pitch/Tempo/Jog section (per channel)  
ピッチコントロールやKEYコントロール、ピッチ可変幅選択、JOGホイールのモード選択等の機能を割り当てる事が出来ます。  
45mm Fader volume : 1pce  
2 color Lighting Square Push SW : 1pce  
Lighting Square Push SW : 3pcs
- ④JOGホイールセクション Jog Wheel section (per channel)  
高解像度のロータリーパルスジェネレーターとタッチセンサーを搭載しており、サーチ、ピッチバンド、スクラッチ等の機能をアサインする事が出来ます。  
Touch sens SW : 1pce  
Touch sensitivity LED : 1pce  
High resolution pulse generator dial : 1pce
- ⑤デッキコントロールセクション Transport section (per channel)  
PLAY/PAUSE、CUE-PLAY、FF、REW等のデッキ部のコントロールを割り当てできます。  
2 color Lighting Square Push SW : 4pcs
- ⑥クロスフェーダー Cross fader  
Vestaxオリジナル高品質のクロスフェーダーです。ソフトウェアのクロスフェーダーに割り当てる事が出来ます。又、クロスフェーダーのカーブは、VCI-100内のハードウェアでコントロールしており、クロスフェーダーのカーブコントロールの無いソフトウェアでも、リアパネルのカーブ調整ボリュームでロングミックスから、スクラッチまで用途に合わせたミックスカーブを自由に設定できます。  
45mm stroke variable curve generate fader : 1pce
- ⑦プログラムチャンネルセクション Channel section (per channel)  
ソフトウェアのミキサー部の割り当てが出来ます。4バンドEQとして使用したり、エフェクトセンドとして使ったり、ミックススタイルの使用頻度に合わせてアサインして下さい。  
Rotary Volume : 5pcs  
Small rotary volume : 1pce  
2 color Lighting Square Push SW : 1pce  
Lighting Square Push SW : 1pce  
60mm High quality fader : 1pce

⑧エフェクト・ユニバーサルセクション Effect and/or Universal section

ソフトウェアの様々なエフェクトやEQ・アイソレーター等のコントロールを割り当てる事が出来ます。

Lighting Square Push SW + Rotary Volume set : 4 set

Lighting Square Push SW + 3 LED : 1set

Round small Push SW + LED : 2set

⑨マスターセクション Master section

3つのボリュームコントロールとスイッチでソフトウェアのマスター部を割り当てる事が出来ます。

Lighting Square Push SW : 1pce

Small rotary volume : 3pcs

⑩電源LED POWER LED

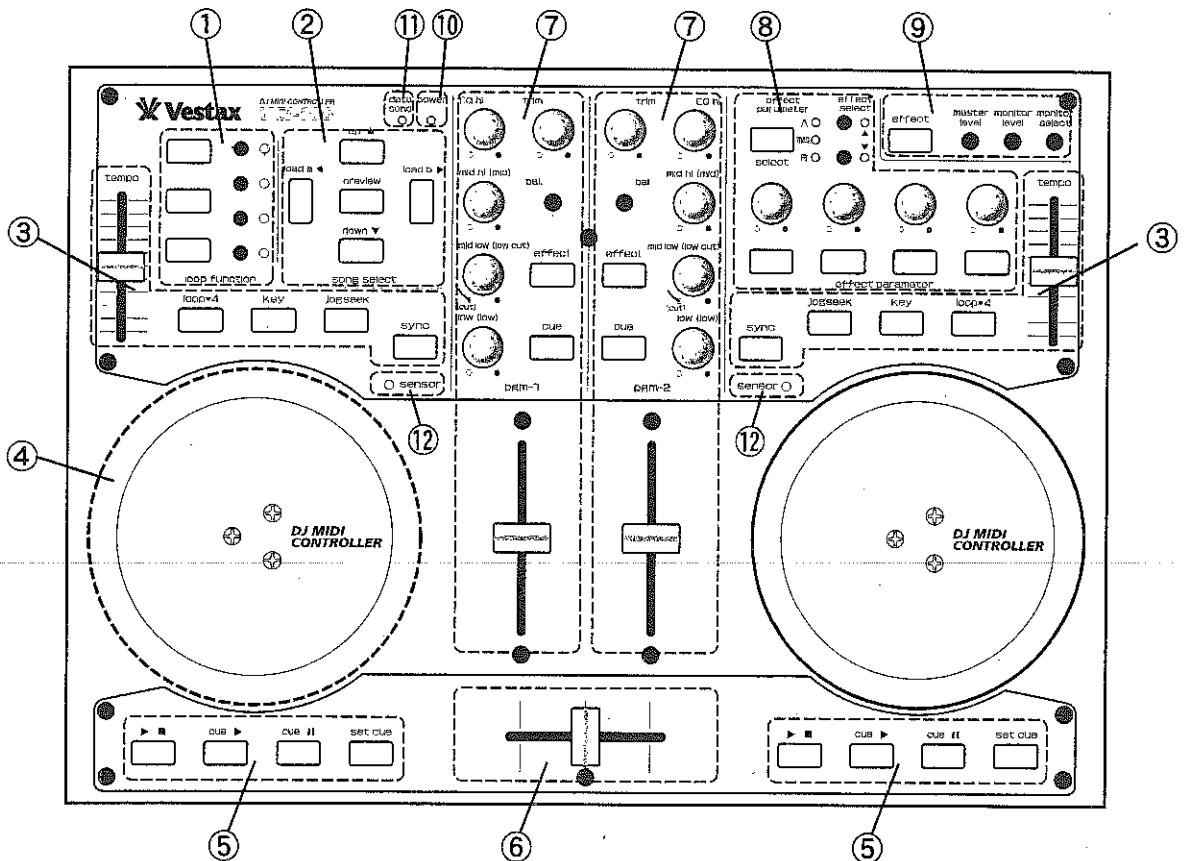
専用ACアダプター又は、USBのバスパワー供給時に点灯します。

⑪データセンド LED DATA SEND LED

VCI-100のボリュームやスイッチ等のコントロールを操作した時、それらをMIDIコントロール信号に変換してVCI-100からコンピュータに正確に送信されている時に点灯します。このLEDが点灯しない場合は、電源もしくは、本体ハードウェアに異常やパーツ消耗が起こったことがわかります。

⑫センサー LED SENSOR LED

JOGホイールのタッチセンサーの感度を表示するLEDです。タッチセンサーの動作時に点灯します。



## リアパネル Rear panel section

### ⑬タッチセンサー感度調整ボリューム Touch sensitivity level volume

VCI-100は、capacitance type のタッチセンサーを採用しており、温度湿度の異なる、使用環境や人それぞれのキャパシタンスの違い、微妙なタッチ具合の調整をこの半固定スイッチで行う事が出来ます。 JOGホイールのメタル部を手で触れながら、<12>センサーLEDが点灯するように調整して下さい。 もっとも感度を高くすると、非接触でもタッチセンサーを動作させる事が出来ます。

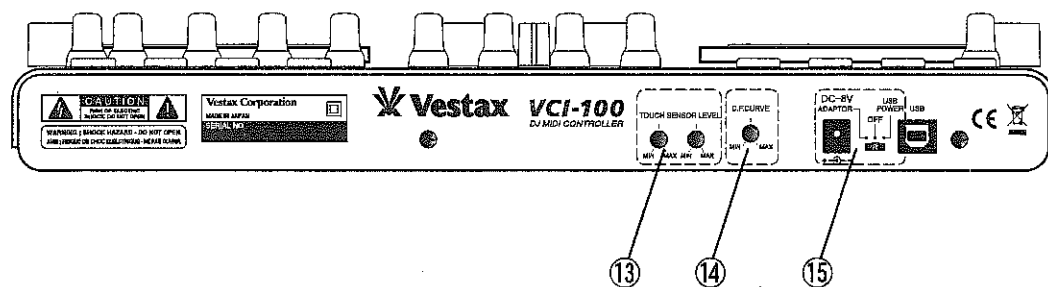
### ⑭クロスフェーダーカーブコントロール C.F.curve control volume

ベスタクスが世界で初めてDJミキサーに搭載したクロスフェーダーのカーブ調整機能を、VCI-100にも搭載しました。 ソフトウェアに関係なく、MINIでロングミックスの緩やかなカーブになり、MAXでスクラッチタイプの急激なカーブに調整できます。

### ⑮電源スイッチ Power SW (Adaptor/OFF/Buss power)

VCI-100の電源スイッチです。専用ACアダプターを使用する場合は、"AC ADAPTOR"へ、専用ACアダプターを使用せずにコンピューターのUSB端子から供給される電源を利用する場合は、"USB BUSS POWER"へ切り替えます。

ご注意：コンピューターのUSB端子へ直接、接続せずにUSBハブ等を使用する場合や、コンピューター自体の電源容量が十分ではない場合は、安定動作のためにも必ず専用アダプターをご使用ください。



## 4.トラブルシューティング

### A)コンピューターがVCI-100を認識しない。

初めに、音楽や映像ソフトウェアを使って、ミックスや編集を行う時には、お使いのコンピュータに複数のUSB機器を接続するのは出来る限り避けることを推奨します。USBは、信頼できるプロトコルですが、音楽や映像マルチメディア・ソフトウェアはコンピュータのプロセッサやUSBバスに相当な負担をかけます。単一のUSB端子に複数の機器を接続することは理論的に可能ですが、それによりお使いのハードウェアやソフトウェアに複雑な問題を引き起こすことがあります。

- 1: コンピューターがVCI-100を認識しない場合まず最初に、接続されているUSB機器の数を減らして認識するかどうかを確認して下さい。
- 2: ハードウェアのタブを選択しデバイス・マネージャーのボタンをクリックします。サウンド、ビデオ、ゲーム・コントローラの横にある「+」のサインをクリックし、「USB Audio Device」の横に「?」または「!」が付いている場合、VCI-100の接続を外してデバイス・マネージャーのウィンドウのリストから「USB Audio Device」が消えるか確認します。消える場合には、VCI-100をコンピュータの別のUSB端子に接続し、再度「USB Audio Device」が表示されて「?」または「!」が消えるかどうか確認します。
- 3: DJソフトウェアがVCI-100を使用するよう設定されていることを確認します。ソフトウェアのプリファレンス又は、コントロール設定部を起動し、ソフトウェアが「USB Audio Device」を認識して、VCI-100のMIDI送信データを受信するよう設定されていることを確認します。
- 4: USBケーブルが適切に接続されていることを確認します。
- 5: USBハブを使用している場合、VCI-100をコンピュータのUSB端子へ直接接続して問題が解決するか確認します。

### B)コンピューターから音が出ない。

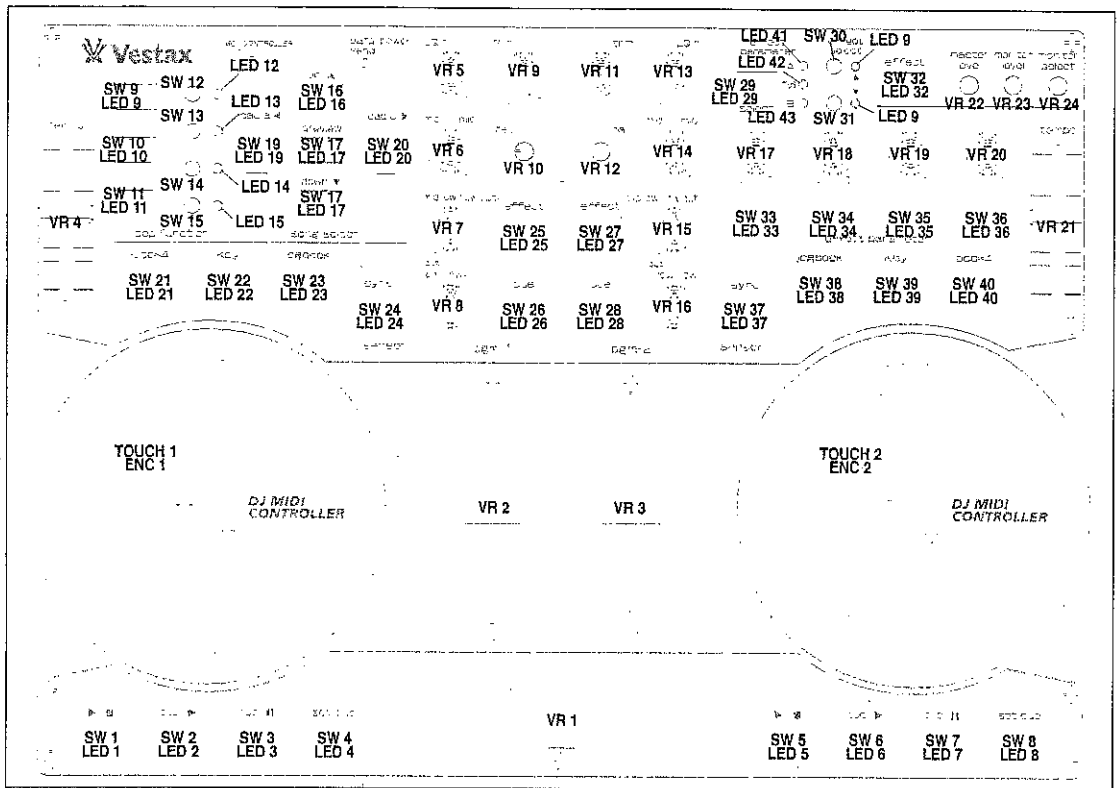
VCI-100は、シンプルなUSB MIDIコントローラーなので、一切の音声データの入出力はありません。コンピューターから音声信号が出力されない場合は、ソフトウェアとオペレーションソフトウェアとコンピューターハードウェアのリレーションが正常に行われていません。ソフトウェアのサポートセンターでサポートをお受けください。

### C)VCI-100を接続すると音が出ない。

VCI-100のコントロールとソフトウェアのコントロールが間違っ割り当てられている可能性があります。全てのボリューム、フェーダーを動かす、マスターアウトやクロスフェーダー、モニターボリューム等のレベルが、ゼロになっていないかを確認し、又、MUTEコントロールがどこかのスイッチに割り当てられていないかを確認してください。

# 5. MIDI MAP

MIDI Channel = ch1	Note: MIDI Note On	CC: MIDI Control Change	
コントロール	MIDI	コントロール	MIDI
TOUCH1(Jog Mode)	Note C-3(30 hex) (ch1)	VR19(Effect Param = B)	CC76(4C hex) (ch1)
TOUCH2(Jog Mode)	Note C#3(31 hex) (ch1)	VR20(Effect Param = B)	CC77(4D hex) (ch1)
ENC1(Jog Mode, TOUCH1=On)	CC16(10 hex) (ch1)		
ENC2(Jog Mode, TOUCH2=On)	CC17(11 hex) (ch1)		
SW1	Note D-3(32 hex) (ch1)	ENC1(TOUCH1=Off, Time Stretch=Off)	Note A#3(3A hex) (ch1)
SW5	Note F#3(36 hex) (ch1)	ENC1(TOUCH1=Off, Time Stretch=Off)	Note B-3(3B hex) (ch1)
VR1	CC8(08 hex) (ch1)	ENC2(TOUCH2=Off, Time Stretch=Off)	Note C-4(3C hex) (ch1)
SW3	Note E-3(34 hex) (ch1)	ENC2(TOUCH2=Off, Time Stretch=Off)	Note C#4(3D hex) (ch1)
SW7	Note G#3(38 hex) (ch1)	ENC1(Seek Mode, TOUCH1=On)	CC18(12 hex) (ch1)
SW2	Note D#3(33 hex) (ch1)	ENC2(Seek Mode, TOUCH2=On)	CC19(13 hex) (ch1)
SW6	Note G-3(37 hex) (ch1)	SW21	Note F#4(42 hex) (ch1)
SW4	Note F-3(35 hex) (ch1)	SW40	Note G-4(43 hex) (ch1)
SW8	Note A-3(39 hex) (ch1)	SW22	Note G#4(44 hex) (ch1)
VR6	CC21(15 hex) (ch1)	SW39	Note A-4(45 hex) (ch1)
VR6(CENTER)	Note D#0(0F hex) (ch1)	SW26	Note C-5(48 hex) (ch1)
VR7	CC22(16 hex) (ch1)	SW28	Note C#5(49 hex) (ch1)
VR7(CENTER)	Note E-0(10 hex) (ch1)	SW25, SW36(Effect Param = A)	Note D-5(4A hex) (ch1)
VR8	CC23(17 hex) (ch1)	SW27, SW36(Effect Param = B)	Note D#5(4B hex) (ch1)
VR8(CENTER)	Note F-0(11 hex) (ch1)	SW32, SW36(Effect Param = Mas.)	Note E-5(4C hex) (ch1)
VR5	CC20(14 hex) (ch1)	SW30(Effect Param = A)	Note F-5(4D hex) (ch1)
VR5(CENTER)	Note D-0(0E hex) (ch1)	SW30(Effect Param = B)	Note F#5(4E hex) (ch1)
VR4	CC14(0E hex) (ch1)	SW30(Effect Param = Mas.)	Note G-5(4F hex) (ch1)
VR4(CENTER)	Note C-0(0C hex) (ch1)	SW31(Effect Param = A)	Note G#5(50 hex) (ch1)
VR9	CC28(1C hex) (ch1)	SW31(Effect Param = B)	Note A-5(51 hex) (ch1)
VR9(CENTER)	Note C-1(18 hex) (ch1)	SW31(Effect Param = Mas.)	Note A#5(52 hex) (ch1)
VR17(Effect Param = Master)	CC84(54 hex) (ch1)	SW33(Effect Param = A)	Note B-5(53 hex) (ch1)
VR18(Effect Param = Master)	CC85(55 hex) (ch1)	SW33(Effect Param = B)	Note C-6(54 hex) (ch1)
VR19(Effect Param = Master)	CC86(56 hex) (ch1)	SW33(Effect Param = Mas.)	Note C#6(55 hex) (ch1)
VR20(Effect Param = Master)	CC87(57 hex) (ch1)	SW34(Effect Param = A)	Note D-6(56 hex) (ch1)
VR10	CC30(1E hex) (ch1)	SW34(Effect Param = B)	Note D#6(57 hex) (ch1)
VR10(CENTER)	Note A#0(16 hex) (ch1)	SW34(Effect Param = Mas.)	Note E-6(58 hex) (ch1)
VR2	CC12(0C hex) (ch1)	SW35(Effect Param = A)	Note F-6(59 hex) (ch1)
VR12	CC31(1F hex) (ch1)	SW35(Effect Param = B)	Note F#6(5A hex) (ch1)
VR12(CENTER)	Note B-0(17 hex) (ch1)	SW35(Effect Param = A)	Note G-6(5B hex) (ch1)
VR11	CC29(1D hex) (ch1)	SW16	Note G#6(5C hex) (ch1)
VR11(CENTER)	Note C#1(19 hex) (ch1)	SW18	Note A-6(5D hex) (ch1)
VR3	CC13(0D hex) (ch1)	SW17(Preview Stop -> Play)	Note A#6(5E hex) (ch1)
VR13	CC24(18 hex) (ch1)	SW17(Preview Play -> Stop)	Note B-6(5F hex) (ch1)
VR13(CENTER)	Note F#0(12 hex) (ch1)	SW19	Note C-7(60 hex) (ch1)
VR14	CC25(19 hex) (ch1)	SW20	Note C#7(61 hex) (ch1)
VR14(CENTER)	Note G-0(13 hex) (ch1)	SW9	Note D-7(62 hex) (ch1)
VR15	CC26(1A hex) (ch1)	SW10	Note D#7(63 hex) (ch1)
VR15(CENTER)	Note G#0(14 hex) (ch1)	SW11	Note E-7(64 hex) (ch1)
VR16	CC27(1B hex) (ch1)	SW12	Note F-7(65 hex) (ch1)
VR16(CENTER)	Note A-0(15 hex) (ch1)	SW13	Note F#7(66 hex) (ch1)
VR22	CC7(07 hex) (ch1)	SW14	Note G-7(67 hex) (ch1)
VR23	CC88(58 hex) (ch1)	SW15	Note G#7(68 hex) (ch1)
VR24	CC89(59 hex) (ch1)	VR7(MIN)	Note A-7(69 hex) (ch1)
VR24(CENTER)	Note D-1(1A hex) (ch1)	VR15(MIN)	Note A#7(6A hex) (ch1)
VR21	CC15(0F hex) (ch1)	SWs relate to Deck A	Note B-7(6B hex) (ch1)
VR21(CENTER)	Note C#0(0D hex) (ch1)	SWs relate to Deck B	Note C-8(6C hex) (ch1)
VR17(Effect Param = A)	CC70(46 hex) (ch1)	SW24	Note A#4(46 hex) (ch1)
VR18(Effect Param = A)	CC71(47 hex) (ch1)	SW37	Note B-4(47 hex) (ch1)
VR19(Effect Param = A)	CC72(48 hex) (ch1)	ENC1(TOUCH1=Off, Time Stretch=On)	Note C#8(6D hex) (ch1)
VR20(Effect Param = A)	CC73(49 hex) (ch1)	ENC1(TOUCH1=Off, Time Stretch=On)	Note D-8(6E hex) (ch1)
VR17(Effect Param = B)	CC74(4A hex) (ch1)	ENC2(TOUCH2=Off, Time Stretch=On)	Note D#8(6F hex) (ch1)
VR18(Effect Param = B)	CC75(4B hex) (ch1)	ENC2(TOUCH2=Off, Time Stretch=On)	Note E-8(70 hex) (ch1)



## 6. Specification

電源電圧 : 9V

消費電力 : 150mA

専用アダプター : DC 9V 500mA

外形寸法 : 360(W)×252(D)×35(H) 突起部を除く

重量 : 4 kg

- 製品の仕様、外観、システム環境条件は改良のため予告なく変更する場合があります。
- Vestax はVestax Corporationの登録商標です。
- ここに記載されている他のすべての商標または登録商標はそれぞれの所有者に属します。

## 7.保証とアフターサービス

### 保証書（別添付）

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管して下さい。

#### 保証期間

お買い上げの日から1年です。

### 補修用性の迂愚品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

この期間は通産相の指導によるものです。

性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

### ご不明な点や修理に関するご相談

#### ●製品の仕様の問合せ及びサポート

TEL : 03-3412-7009 (9 : 30AM~17 : 30PM)

E-mail : ask@vestax.jp

web : <http://www.vestax.jp>

●修理に関するご相談並びにご不明な点はお買い上げの販売店にお問い合わせ下さい。

●バンドルされているソフトウェアに関するサポートは、一切行っておりません。ソフトウェア会社のユーザーサポートへお問い合わせ下さい。

### 修理を依頼されるときは

異常のあるときは、仕様を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。

(保証期間中であっても、内容により有償となる場合があります。)

#### 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示下さい。  
保証の規定に従って修理させていただきます。

#### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。見積りの必要な場合はあらかじめお伝え下さい。

お買い上げの日

お買い上げ店名

電話 (       )       -

